

保育・学童保育・子育て支援施策の拡充と 予算の大幅増額を求める請願書

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

紹介議員

請願代表者

住所

氏名

以下 名

〈請願主旨〉

歯止めがかからない少子化の進行のもとで、安心して子どもを産み育てることのできる環境、子どもたちが健やかに育つことができる環境の整備が緊急の課題になっており、保育・学童保育・子育て支援への期待がかつてなく高まっています。保育・子育て支援施策は国の将来を左右する重要課題といえ、今日ほど国・自治体の責任による施策の拡充が求められていることはありません。

ところが、政府は少子化の克服を課題に国をあげて次世代育成支援対策、少子化対策にとりくむとしながら、一方で公立保育所運営費の一般財源化や、補助金の交付金化による保育予算の削減をすすめ、公立保育所の廃止・民営化の推進や、保育所・幼稚園の現行基準を大幅に切り下げ認可外施設をも認定の対象とする「認定こども園」制度の創設をすすめるなど、保育の公的責任と国の基準(ナショナルミニマム)を大きく後退させようとしています。

子どもたちは未来の希望です。どんな地域、どんな家庭に生まれても、無条件に愛され、よりよい保育を受け、幸せに育つ権利があります。経済効率優先でなく、国と自治体の責任による保育・学童保育・子育て支援施策の拡充と予算の大幅増額、国の基準の抜本的改善を求め、以下について請願します。

全国保育団体連絡会

(取り扱い団体)

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北3-36-20
TEL 03-3339-3901 FAX 03-3310-2535

